



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月12日
東

上場会社名 オーベクス株式会社 上場取引所
 コード番号 3583 URL <https://www.aubex.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 則義
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 塚越 孝弘 (TEL) 03-6701-3200
 定時株主総会開催予定日 2020年6月24日 配当支払開始予定日 2020年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	5,140	△2.9	218	△49.8	202	△52.8	140	△55.8
2019年3月期	5,294	5.8	435	51.8	429	56.7	317	72.6

(注) 包括利益 2020年3月期 91百万円(△69.1%) 2019年3月期 297百万円(55.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	50.89	—	3.0	2.4	4.2
2019年3月期	115.17	—	6.9	5.0	8.2

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	8,526	4,765	55.9	1,724.32
2019年3月期	8,659	4,719	54.5	1,708.06

(参考) 自己資本 2020年3月期 4,765百万円 2019年3月期 4,719百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	278	△139	△89	1,418
2019年3月期	509	△172	△339	1,373

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	—	—	15.00	15.00	46	13.0	0.9
2020年3月期	—	—	—	15.00	15.00	46	29.5	0.9
2021年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00		41.5	

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,680	4.4	90	38.6	76	65.8	54	137.9	19.54
通期	5,100	△0.8	170	△22.2	143	△29.4	100	△28.9	36.18

※次期の連結業績の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響で先行き不透明な状況の中、市場の環境悪化を背景とした海外からの受注の減少による減収を見込んでいます。その影響の期間が現時点では不透明ではありますが、期末まで受注の減少傾向が続くことを前提として予想しています。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年3月期	3,092,623株	2019年3月期	3,092,623株
2020年3月期	328,877株	2019年3月期	329,647株
2020年3月期	2,763,602株	2019年3月期	2,759,955株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	5,083	△2.9	129	△60.7	131	△60.9	94	△62.1
2019年3月期	5,237	5.4	330	61.2	336	66.9	250	78.7
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	34.29		—					
2019年3月期	90.69		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	7,849	4,238	54.0	1,533.57
2019年3月期	7,938	4,215	53.1	1,525.76

(参考) 自己資本 2020年3月期 4,238百万円 2019年3月期 4,215百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご参照ください。

なお、個別業績予想の開示については、重要性が乏しいため当期より省略しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、年度前半は、米中の貿易摩擦の長期化による景気の下振れリスクを抱えつつも、雇用や所得環境の改善により景気は底堅く推移しましたが、年度後半は、10月の消費税率の引き上げや天候不順の影響などにより個人消費の落ち込みが進行し、さらに1月以降の新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、景気の先行きは一転して予断を許さない状況になりました。

このような事業環境の中、当社グループは、暮らしに欠かせない文化と科学を提案するため、新製品の開発、生産性の向上、積極的な営業の強化に取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は5,140百万円(前期比2.9%減)、営業利益は218百万円(前期比49.8%減)、経常利益は202百万円(前期比52.8%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は140百万円(前期比55.8%減)となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

(テクノ製品事業)

テクノ製品事業は、国内売上は堅調に推移しましたが、海外売上については付加価値の高い製品売上が低調に推移したことに加えて、1月以降の新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による輸出への影響などがありました結果、売上高は3,661百万円(前期比6.1%減)、セグメント利益は402百万円(前期比37.5%減)となりました。

(メディカル製品事業)

メディカル製品事業は、積極的な営業およびプロモーション活動に取り組み、主力製品のガイドワイヤーとベセルフューザーの拡販に努めました結果、売上高は1,479百万円(前期比6.1%増)、セグメント利益は88百万円(前期比54.4%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(イ) 資産

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ132百万円減少し、8,526百万円となりました。これは主に、仕掛品45百万円の増加があるものの、建物及び構築物(純額)87百万円、受取手形及び売掛金84百万円などがそれぞれ減少したことによるものであります。

(ロ) 負債

当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末に比べ178百万円減少し、3,760百万円となりました。これは主に、未払法人税等106百万円、支払手形及び買掛金70百万円などがそれぞれ減少したことによるものであります。

(ハ) 純資産

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ46百万円増加し、4,765百万円となりました。これは主に、利益剰余金94百万円の増加、その他有価証券評価差額金26百万円の減少などによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ44百万円増加し、1,418百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、278百万円の資金の増加(前年同期 509百万円の資金の増加)となりました。これは主に、増加要因として減価償却費289百万円、税金等調整前当期純利益202百万円、減少要因として法人税等の支払額175百万円、仕入債務の減少額67百万円などがあったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、139百万円の資金の減少(前年同期 172百万円の資金の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出166百万円などがあったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、89百万円の資金の減少(前年同期 339百万円の資金の減少)となりました。これは主に、配当金の支払額46百万円およびリース債務の返済による支出50百万円などがあったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率(%)	51.9	52.8	52.3	54.5	55.9
時価ベースの自己資本比率(%)	37.6	43.0	31.3	29.0	20.5
債務償還年数	3.4	17.0	6.2	4.9	8.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	27.8	6.1	18.4	33.0	18.4

(注) 1. 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

3. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式控除後)により算出しております。

4. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

5. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

次期の連結業績の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響で先行き不透明な状況の中、市場の環境悪化を背景とした海外からの受注の減少による減収を見込んでおります。

その影響の期間が現時点では不透明ではありますが、期末まで受注の減少傾向が続くことを前提とし、売上高5,100百万円(前期比0.8%減)、営業利益170百万円(前期比22.2%減)、経常利益143百万円(前期比29.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益100百万円(前期比28.9%減)を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,437,554	1,434,362
受取手形及び売掛金	1,346,344	1,261,367
商品及び製品	211,816	174,020
仕掛品	1,291,618	1,336,769
原材料及び貯蔵品	368,004	394,025
その他	188,270	203,690
貸倒引当金	△134	△123
流動資産合計	4,843,473	4,804,112
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,027,852	3,020,148
減価償却累計額	△1,669,533	△1,749,271
建物及び構築物(純額)	1,358,319	1,270,877
機械装置及び運搬具	2,790,601	2,926,092
減価償却累計額	△2,384,299	△2,471,440
機械装置及び運搬具(純額)	406,301	454,652
土地	1,509,554	1,509,554
リース資産	259,821	250,539
減価償却累計額	△93,947	△117,545
リース資産(純額)	165,874	132,993
建設仮勘定	23,738	25,867
その他	419,006	444,099
減価償却累計額	△369,283	△403,476
その他(純額)	49,722	40,623
有形固定資産合計	3,513,511	3,434,568
無形固定資産		
特許権	5,935	4,677
リース資産	15,967	11,134
その他	9,682	15,181
無形固定資産合計	31,584	30,993
投資その他の資産		
投資有価証券	139,007	103,984
出資金	210	210
繰延税金資産	55,447	64,483
その他	84,463	96,709
貸倒引当金	△8,534	△8,535
投資その他の資産合計	270,593	256,851
固定資産合計	3,815,690	3,722,414
資産合計	8,659,164	8,526,527

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	540,846	470,474
1年内返済予定の長期借入金	366,448	401,286
リース債務	49,660	42,834
未払法人税等	121,143	14,242
賞与引当金	90,340	85,527
その他	233,946	231,390
流動負債合計	1,402,384	1,245,754
固定負債		
長期借入金	1,989,798	1,963,302
リース債務	108,949	72,018
再評価に係る繰延税金負債	31,616	31,616
株式給付引当金	73,400	90,192
退職給付に係る負債	332,939	357,312
その他	745	745
固定負債合計	2,537,449	2,515,186
負債合計	3,939,834	3,760,941
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,939,834	1,939,834
資本剰余金	518,486	518,489
利益剰余金	2,459,875	2,554,312
自己株式	△215,565	△214,956
株主資本合計	4,702,631	4,797,680
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69,130	42,749
土地再評価差額金	△77,128	△77,128
為替換算調整勘定	24,697	2,284
その他の包括利益累計額合計	16,699	△32,094
純資産合計	4,719,330	4,765,585
負債純資産合計	8,659,164	8,526,527

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	5,294,656	5,140,916
売上原価	3,620,205	3,690,671
売上総利益	1,674,451	1,450,245
販売費及び一般管理費	1,239,394	1,231,819
営業利益	435,056	218,426
営業外収益		
受取利息	120	152
受取配当金	2,265	2,527
受取ロイヤリティー	2,000	—
受取補償金	14,500	—
社宅使用料	426	476
補助金収入	—	10,000
貸倒引当金戻入額	—	15
その他	7,374	5,921
営業外収益合計	26,687	19,092
営業外費用		
支払利息	15,422	15,157
為替差損	7,521	18,358
その他	9,788	1,372
営業外費用合計	32,732	34,888
経常利益	429,011	202,629
特別利益		
固定資産売却益	—	50
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	22,205	—
特別利益合計	22,205	50
特別損失		
固定資産除却損	491	659
特別損失合計	491	659
税金等調整前当期純利益	450,725	202,020
法人税、住民税及び事業税	141,192	60,107
法人税等調整額	△8,333	1,262
法人税等合計	132,859	61,369
当期純利益	317,865	140,651
親会社株主に帰属する当期純利益	317,865	140,651

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	317,865	140,651
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,292	△26,381
為替換算調整勘定	△7,560	△22,412
その他の包括利益合計	△20,852	△48,793
包括利益	297,013	91,857
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	297,013	91,857

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,939,834	518,455	2,188,227	△219,710	4,426,806
当期変動額					
剰余金の配当			△46,218		△46,218
親会社株主に帰属する当期純利益			317,865		317,865
自己株式の取得				△362	△362
自己株式の処分		31		4,507	4,538
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	31	271,647	4,145	275,824
当期末残高	1,939,834	518,486	2,459,875	△215,565	4,702,631

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	82,422	△77,128	32,257	37,551	4,464,358
当期変動額					
剰余金の配当					△46,218
親会社株主に帰属する当期純利益					317,865
自己株式の取得					△362
自己株式の処分					4,538
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△13,292	—	△7,560	△20,852	△20,852
当期変動額合計	△13,292	—	△7,560	△20,852	254,971
当期末残高	69,130	△77,128	24,697	16,699	4,719,330

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,939,834	518,486	2,459,875	△215,565	4,702,631
当期変動額					
剰余金の配当			△46,214		△46,214
親会社株主に帰属する当期純利益			140,651		140,651
自己株式の取得				△409	△409
自己株式の処分		3		1,018	1,021
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	3	94,437	609	95,049
当期末残高	1,939,834	518,489	2,554,312	△214,956	4,797,680

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	69,130	△77,128	24,697	16,699	4,719,330
当期変動額					
剰余金の配当					△46,214
親会社株主に帰属する当期純利益					140,651
自己株式の取得					△409
自己株式の処分					1,021
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△26,381	—	△22,412	△48,793	△48,793
当期変動額合計	△26,381	—	△22,412	△48,793	46,255
当期末残高	42,749	△77,128	2,284	△32,094	4,765,585

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	450,725	202,020
減価償却費	286,925	289,394
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△6,876	24,372
株式給付引当金の増減額(△は減少)	21,531	17,785
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,210	△4,638
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7	△9
厚生年金基金解散損失引当金の増減額(△は減少)	△22,205	—
受取利息及び受取配当金	△2,385	△2,680
補助金収入	—	△10,000
支払利息	15,422	15,157
為替差損益(△は益)	3,255	7,284
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△50
有形固定資産除却損	491	197
売上債権の増減額(△は増加)	△89,552	76,301
たな卸資産の増減額(△は増加)	△128,221	△42,611
仕入債務の増減額(△は減少)	31,076	△67,681
未払消費税等の増減額(△は減少)	△13,965	△10,719
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△11,560	5,365
その他の流動負債の増減額(△は減少)	33,359	△41,096
その他の固定資産の増減額(△は増加)	△261	△891
その他の固定負債の増減額(△は減少)	911	—
小計	574,887	457,501
利息及び配当金の受取額	2,385	2,680
利息の支払額	△15,388	△15,562
補助金の受取額	—	10,000
法人税等の支払額	△52,844	△175,644
営業活動によるキャッシュ・フロー	509,040	278,973
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△24,003	△24,005
定期預金の払戻による収入	—	72,009
貸付けによる支出	△445	—
貸付金の回収による収入	445	—
有形固定資産の取得による支出	△142,094	△166,860
有形固定資産の売却による収入	—	50
無形固定資産の取得による支出	△1,785	△7,675
投資有価証券の取得による支出	△1,607	△1,656
保険積立金の積立による支出	△3,543	△3,605
敷金の差入による支出	△180	△7
敷金の回収による収入	230	6
投資その他の資産の増減額(△は増加)	—	△7,647
投資活動によるキャッシュ・フロー	△172,983	△139,393

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△343,960	△391,658
配当金の支払額	△46,179	△46,545
リース債務の返済による支出	△48,771	△50,658
自己株式の売却による収入	107	28
自己株式の取得による支出	△362	△409
財務活動によるキャッシュ・フロー	△339,164	△89,242
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,250	△5,525
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,358	44,811
現金及び現金同等物の期首残高	1,378,909	1,373,550
現金及び現金同等物の期末残高	1,373,550	1,418,362

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱う製品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は事業本部を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「テクノ製品事業」および「メディカル製品事業」の2つを報告セグメントとしております。

「テクノ製品事業」は、サインペン先・コスメティック用ペン先の製造販売をしております。「メディカル製品事業」は、医療機器の製造販売をしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、最近の有価証券報告書（2019年6月25日提出）の「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,900,326	1,390,651	5,290,977	3,678	5,294,656	—	5,294,656
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	3,374	3,374	29,390	32,765	△32,765	—
計	3,900,326	1,394,025	5,294,352	33,068	5,327,421	△32,765	5,294,656
セグメント利益	644,253	57,626	701,879	10,169	712,049	△276,992	435,056
セグメント資産	5,802,414	1,381,114	7,183,528	26,674	7,210,203	1,448,960	8,659,164
その他の項目							
減価償却費 (注) 4	220,801	54,036	274,837	743	275,581	13,592	289,174
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	117,781	61,945	179,727	—	179,727	7,092	186,819

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおりません。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△276,992千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

(2) セグメント資産の調整額1,448,960千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金等であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額7,092千円は、本社建物、ソフトウェア等の設備投資額であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 減価償却費には、長期前払費用の償却費が含まれております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,661,020	1,476,119	5,137,139	3,777	5,140,916	—	5,140,916
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	3,371	3,371	28,202	31,573	△31,573	—
計	3,661,020	1,479,490	5,140,510	31,979	5,172,490	△31,573	5,140,916
セグメント利益	402,382	88,954	491,336	9,864	501,200	△282,774	218,426
セグメント資産	5,733,821	1,284,415	7,018,237	25,968	7,044,205	1,482,321	8,526,527
その他の項目							
減価償却費 (注) 4	216,102	60,929	277,031	706	277,738	14,698	292,437
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	196,548	25,823	222,371	—	222,371	8,604	230,976

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおりません。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額△282,774千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

(2)セグメント資産の調整額1,482,321千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金等であります。

(3)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額8,604千円は、ソフトウェア等の設備投資額であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 減価償却費には、長期前払費用の償却費が含まれております。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1 製品およびサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	欧州	北米	中南米	アジア	その他	合計
2,274,580	1,058,280	444,524	142,115	1,328,946	46,208	5,294,656

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	合計
3,250,427	263,083	3,513,511

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1 製品およびサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	欧州	北米	中南米	アジア	その他	合計
2,228,627	1,001,975	414,951	110,310	1,323,448	61,603	5,140,916

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	合計
3,215,191	219,377	3,434,568

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,708.06円	1,724.32円
1株当たり当期純利益	115.17円	50.89円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	317,865	140,651
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	317,865	140,651
普通株式の期中平均株式数(株)	2,759,955	2,763,602

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	4,719,330	4,765,585
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
(うち非支配株主持分(千円))	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	4,719,330	4,765,585
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	2,762,976	2,763,746

4. 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。
1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度321,121株、当連結会計年度317,052株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度317,960株、当連結会計年度316,760株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。